

新庄に4年制の「東北初」専門職大学」設置へ!

新庄最上地域の長年の悲願である4年制大学の設置が検討され、今年度予算に計上されました。また農林業だけではなく、工業や商業など多様な産業との連携はこれまでに考えもつかないような新しい経済活動を創出し、地域の発展に結びつくと考えられます。



山科朝則が行った4年生大学設置に関わる県議会での主な質疑応答と関連事項

年度	県議会	主な質問	関連する動き
平成23年	6月定例会 予算特別委員会	初当選後の最初の質問において、農大の4年制大学化について県の考えを問う	
平成24年	6月定例会 一般質問	農大の機能強化と4年制大学設置についての質問	
平成25年	12月定例会 予算特別委員会	高等教育機関を目指し、農大の機能拡充についての質問	
平成26年	6月定例会 一般質問	農業を担う人材育成についての質問	<ul style="list-style-type: none"> 大手集材工場、協和木材㈱を新庄市内に誘致 農大の寮と交流室が県産木材で改築
平成27年	2月定例会 一般質問	農業を担う人材育成についての質問、農大の機能強化・大学設置を要望	農大に東北初となる「林業経営学科」新設決定
平成27年	12月定例会 予算特別委員会	「林業経営学科」新設に伴う農大の機能強化と大学昇格についての質問	
平成28年	9月定例会 予算特別委員会	やまがた森林ノミクス条例制定についての質問(条例には人材育成が明記される)	4月から農大に「林業経営学科」新設、「農林大学校」に改称
平成29年	6月定例会 予算特別委員会	農林大の「専門職大学化(4年制化)」について提案	<ul style="list-style-type: none"> 2月に国の方針として新たな大学制度「専門職大学」が提示される 協和木材㈱新工場操業開始
平成30年	6月定例会 予算特別委員会	他県に遅れることなく新庄最上地域に「専門職大学」を設置することを提案	<ul style="list-style-type: none"> 山形県が政府への施策要望の一つとして「専門職大学」を明記 平成31年度予算に大学化に関する予算が計上される 県内農林業関係者等がチームを組み大学設置を知事に要請 新庄・最上郡の首長、議会、関係団体が知事に設置要望

平成31年度当初予算の概要 **東北初** 農林業の「専門職大学」設置に向けた大学基本構想の策定等 **16,504千円**



担い手育成へ意見交換

若手農家と県幹部、初企画

県内の若手農家と県幹部、職員との意見交換会が5日、県庁で開かれ、農林業人材の育成について議論を交わした。

昨秋、本県で開催された全国農業担い手サミットを契機に、若手農家の意見を農業施策に活かそうと初めて企画した。40歳以下の青年農業者で「やまがた元気の農業サレシネ」を組織し、若手農家の代表として、県庁から農林産部、県議会、関係機関の代表者が参加し、意見交換を行った。

若手農家と県幹部が人材育成について意見交換した。

農林産部長が臨んだ。本県農業を担う次世代の育成に関し、参加者からは技術と経営感覚を兼ね備えた人材が必要とする声が多く上がった。県が設置を検討している専門職大学については、技術者を身に付け、経営感覚を学ぶ必要があるという意見が出た。若手農家は農作業する傍ら、学校に通って勉強するのは難しいと、関係機関の代表者は、農大の設置を要望する声が聞かれた。

(平成31年2月6日 / 山形新聞)



専門職大学設置を要請

県内農業団体 チーム結成し知事に

県内農業団体の代表者が、専門職大学の設置を要請するプロジェクトチームを立ち上げ、県庁で知事に要請活動を行った。次世代の育成を担う新たな高度教育機関の設置を要請する。設置に必要となる用地の確保や、関係機関との連携などについて、関係機関の代表者と協議する。関係機関の代表者は、農大の設置を要望する声が聞かれた。

(平成31年2月13日 / 山形新聞)

専門職大学 設置急ぐ

当初予算案 高度な担い手育成

【山形】山形県は15日、2019年度の一般県政予算案を発表した。総額は630億9800万円で、18年度当り比1.3%増の伸び、農林水産部予算は449億7500万円で0.4%増となった。東北初の専門職大学の早期設置に向け、基本構想策定などの費用16504千円を新規に盛りこんだ。

県は、関係機関と連携し、高度な担い手育成を推進する。関係機関の代表者は、農大の設置を要望する声が聞かれた。

(平成31年2月16日 / 日本農業新聞)

県議会 予算特別委

山科朝則委員 (無所属)

医療先進都市・米田口子エスター市の視察を踏まえた県立新庄病院の移転改築の方向性と、新病院への図書機能整備の考えは、患者生活向上に病院図書室検討

吉村美栄子知事、山形大医学部で東北・北海道初の重訂字集が治療施設の整備が進められており、医療資源を核とした産業振興、雇用促進、交流人口拡大の観点から、設置・運営に関する財政支援策を踏まえる必要があり、情報収集に努める。

県立農林大学校の設置をめぐり、関係機関の代表者は、農大の設置を要望する声が聞かれた。

(平成29年6月30日 / 山形新聞)

県議会 予算特別委

山科朝則委員 (無所属)

県立農林大学校の教育内容の充実、機能強化に向けて、専門職大学化が必要とされている。関係機関の代表者は、農大の設置を要望する声が聞かれた。

(平成30年6月29日 / 山形新聞)

「専門職大学も有効」

山形 農林業担い手育成策探る

次世代の農林業を担う人材、今年4月、農学部となる育成に検討を進める。関係機関の代表者は、農大の設置を要望する声が聞かれた。

(平成31年1月11日 / 山形新聞)

専門職大学 早期設置を

山形・最上8市町村や3JA 県知事に30人連名で要望

【山形】最上地域8市町村の自治体と議会、新庄商工会議所や3JA、農林組合などが28日、県が設置を検討している東北初の専門職大学を同地域に早期設置するよう、吉村美栄子知事に要望した。

関係機関の代表者は、農大の設置を要望する声が聞かれた。

(平成31年3月29日 / 日本農業新聞)



県立農林大学校